

その後の2008年、2009年に投稿された川柳は800句にも上りました。また川柳に限らず、お持ち頂いた自宅のお花や、絵画・写真・水墨画・盆栽・写生などが院内を彩り、目を楽しませてくれています。そして、それらの作品を取り入れた2009年、2010年版のカレンダーも制作し、その都度大きな反響を頂きました。

本に対しては、皆さまから毎年の発刊を希望される声が多く、「費用を出すから続けて欲しい」とまでおっしゃって下さる方もいました。私たちも、そんな皆さまの気持ちにお応えしたいという思いが強く、検討を重ね、ようやく第二集発刊に至りました。これはまた一つ、患者さまと共に笑い合える事柄になるのではないかと大変嬉しく思っています。

第二集も、スタッフ総動員で仕上げています。イラストも前回よりスタッフを増員し、また心を込めてコメントも書かせて頂きました。

「泣いて笑ってみんなで癒会」第二集が、

みなさまの笑顔の素になる事を願います。